

## 呉市長期総合計画の策定にかかる 第3回市民ワークショップ 摘録

1 日 時 令和2年7月15日(水) 18時30分～20時50分

2 場 所 呉市役所 752～754 会議室

### 3 概要・骨子

18:31

前回の振り返り

18:40

#### 【資料説明】

- ・「呉市長期総合計画(第2編 基本構想まで)たたき台」

#### 【意見交換①】基本構想のたたき台について

- |               |            |
|---------------|------------|
| (1) 子育て・教育分野  | (5) 産業分野   |
| (2) 福祉保健分野    | (6) 都市基盤分野 |
| (3) 市民生活・防災分野 | (7) 環境分野   |
| (4) 文化・スポーツ分野 | (8) 行政経営分野 |

#### 委員からの主な意見は次のとおり

##### ○(1) 子育て・教育分野について (意見)

- ・「安心して子どもを産み育て」に加えて、子ども目線として、「子どもが自ら学びやすい」や「自ら遊んで育ちやすい」など子ども目線の言い方もプラスして書いても良い。
- ・総合的な学習の時間という授業の発表を他の学校へ発表することで主体性を持って活動できるようにしたり、地域課題や現代社会の問題に触れることで、これも自分ごとのように考えられるようになる。

(評価できるところ)

- ・切れ目のない支援と書いてあり、子育てだけではなくて教育まで見てもらえること

##### ○(2) 福祉保健分野について (意見)

- ・「全ての市民が共に支え合いながら」と書いてあるが、やはり市民が支え合うためにも、市から何かサポートがあった方が良い。
- ・外見の怪我だけではなく、精神面の心のケアなどの表現を強めた言葉をもう少し加えた方が良い。
- ・「住み慣れた地域で」という表現が何度も出てくるので、「住み慣れた地域」ということが強調されて他のところの文章に目が向かない。
- ・自分が住んでいる場所で、そのままケアを受けながら過ごしていけることを進めていきたいという趣旨で、「住み慣れた地域で健やかに安心して暮らし続ける」という意図を盛り込んだものを出すとわかりやすい。

○（３）市民生活・防災分野について  
（意見）

- ・「男性，女性，外国人，日本人に関わらず」という表現ではなく，多様化していることを踏まえて，「性別や国籍に関わらず」といった大きな括りにした方が良い。
- ・頻繁になる防災アラームに慣れてしまい，全員がアラームで危機感を感じるわけではないため，そのような意見も踏まえて防災対策も取り入れていかなければいけない。
- ・「これにより，市民を始めとする地域社会を構成する多様な主体が協働し」と書いてあるが，防災については，市民が自分ごとのように考えることが一番だと思うため，「市民を始めとする」というよりは，「市民を中心とした」というように，もっと市民が強調すると良い。
- ・「また，過去の災害の教訓を継承しつつ，地域や企業等の防災力を向上するなど，防災・減災に向けた体制を強化するとともに，迅速で的確な消防・救急体制を確保していきます」とあり，防災については行政の方もしっかりしていかなければならないのはわかるが，市民の方々の意識づけもあってこそ，行政のシステムの防災が生きてくると思うため，もう少し市民の意識も高めていくというような文言を加えると，行政だけでなく，市民の方一人一人があらためて防災に関して意識を持ち，行っていくという意味が含まれて良い。
- ・行政と市民に加えてやはり企業も協力体制を築いていけるような形で打ち出していったら良い。
- ・市民の防災活動を進めていく上で，企業の協力も必要だ。
- ・災害対策の関係機関との連携を強化したり，協定の締結などといった文言を加えるとよりがっしりしたものになる。

○（４）文化・スポーツ分野について  
（意見）

- ・「誰もが生涯にわたって自ら学び」，「また，生涯を通じて学ぶことができる」と二度にわたって書いてある。強調したいのかもしれないが，同じ表現であるためちょっとくどい。
- ・文化、芸術、スポーツでどこの分野を強調していきたいのかをもう少し具体的に書いて欲しい。
- ・ジャンルを問わず挑戦できる場所をもっと増やして欲しい。
- ・具体的にどのようにするのが書いていない。基本計画の一部でも良いので，具体例が入っているともう少ししっかりとしたわかりやすい文章になる。

○（５）産業分野について  
（意見）

- ・駅前を中心に産業が集まってしまうと，各地に点在している小規模企業は不利な面があるため，商店街などももう少し小規模企業が有利なインフラなどを進めていけたら良い。
- ・駅前と商店街のアクセスの案内をもう少し発信したり，観光のメインとなるようなものをつくってみたり，駅から海側の方に観光の目玉施設が集中しているので，もう少し陸側の方にも目を向ける人が増えたら良い。

- ・「女性や若者など，新たなチャレンジをする」と書いてあるが，チャレンジできる環境だけではなく，チャレンジする人のサポートも充実させた方が良い。
- ・女性や若者など，チャレンジできる産業をつくっていくという説明文で，「これにより，女性や若者など，誰もがチャレンジでき」と書いてある。「女性や若者など」と書いてあると，女性と若者だけのように感じてしまうため，「女性や若者を始めとして，誰もがチャレンジでき」という文にした方が良い。
- ・製造・販売・小売がどのようなところで，どこまでチャレンジできるのかということをもう少し具体的に書いて欲しい。

○（６）都市基盤分野について

（意見）

- ・企業の立地を促進できる取り組みを強調して書いた方が，産業分野で「中小企業・小規模企業を社会全体で応援する」ということを強調できる
- ・駅周辺の開発については具体的に出していても良い。
- ・駅なかの商業施設などでお金を落とせる飲食店など，そのようなものをもう少し重点的にすると良い。（仕事帰りにそのままサクッと一杯飲んでいけるような，短時間でも入店できるようなものを持つことに力を入れていくと良い）
- ・「スマートシティ」など，政治のことや専門的な言葉だと意味がわからなくて難しいところがある。

○（７）環境分野について

（意見）

- ・環境分野での対策に具体性があるのか疑問がある。

○（８）行政経営分野について

（意見）

- ・「広島中央地域連携中枢都市圏」と漢字が重なっていて理解しづらいので，もう少し具体的に書くとわかりやすい。

○（９）全体について

（意見）

- ・第１章の将来都市像の「私たちが描く未来の呉市は」という記載について，「Society5.0」や「コンパクトシティ」や「スマート化」など，このような言葉が並ぶため，多くの市民にとってとっつきにくい印象を初めに与えてしまう。
- ・基本構想なので抽象的な表現になってしまうと思うが，これに紐づく基本計画にこれはこのような感じでやっていくということも具体的にイメージできれば，市民でもどのようなことをやるのかということがイメージできる。
- ・難しい言葉など「広島中央都市連携中枢都市圏」や「モビリティ」や「スマートシティ」などカタカナが多いものだと高齢者はわからないかもしれないので，脚注をつけるともっとわかりやすくなる。
- ・第１章の将来都市像で「私たちが描く未来の呉市」というところで５つに分かれているが，その中でどこにどれぐらい重きを置いているのかと疑問に思ったため，この中でここは重点的に今年はやっていくみたいなのがわかれば良いと思う。

- ・何か特化したものを示す方が，市民からしてみればわかりやすいため，そのような表現が良い。
- ・ICTなどで都会と変わらない通信環境が整備され，島などで新しく仕事をすするスタイルをもう少し打ち出してみても良い。
- ・各分野でICTが出てきているが，ICTを行うとこの分野がどうなるという説明があればわかりやすい。

(評価できるところ)

- ・第1章将来都市像の「誰もが住み続けたい」の記載について，前回の資料に郷土愛の項目があったので，そのような項目に触れる政策がされていくのかと期待している。
- ・第1章将来都市像の「3 島しょ部等に，都会と変わらない通信環境が整備され」というところであるが，呉は都市の部分や島などいろいろな町があると思うため，この部分は非常に良い。
- ・全体の文章を見て勢いがあるがよい。
- ・目指すべき姿や将来都市像を読んでいて，どれもわかりやすい。
- ・全体的に文章を見て理解しやすい内容だった。

19:55

## 【意見交換②】呉市の未来について

### 主な意見は次のとおり

#### ○呉市に住み続けたい要因などについて

- ・阿賀に住んでいるので買い物をする場所があり，駅も近いので，普段の生活で困ることはなく，住みやすい。しかし，職場は広島市なのでそちらに住んでみたい気持ちもある。
- ・海と山の両方がある地域はなかなかないので住み続けたい。

#### ○呉市外へ転居する要因などについて

- ・地下鉄で通勤してみたい。
- ・実家暮らしなので，一人暮らしをしたいと思い，環境を変化させたい（ちょっと違うところに行ってみたい）という思いがある。ずっと住み続けていて，呉市の良さがわかっていないかもしれないので，一度外から呉市を見てみたい。
- ・将来的には病院に就職する予定だが，市内にある大きい病院となると限られてくる。大きい病院は都市部にあり，もう少し引いた視点で就職を考えてみたい。
- ・若い世代が呉にいても，市外の大学に通学していたり，県外に行くという同級生がおり，若い世代はこれから少なくなる。10年後になるとその世代が少なくなっているので，同じ境遇の人がいないのは寂しい。
- ・日本のいろいろなところに行って，いろいろ経験したい。

#### ○呉市に来て（住んで）もらうためのまちづくりについて

- ・クリアラインを無料にする。無料になる予定だったらしいが，4車線化にする

ことで無料化が延期した。市民割で広島市内までのJR料金を安くしたら住みやすくなる。

- ・呉の観光地や島の評判は良い。一つ一つの評判はいいのに、観光地がそれぞれ離れているイメージがあるので、周遊できるツアーがあれば良い。
- ・交通の便が悪い。
- ・外から来てもらうためにPRするのは、働くところに困らないことも大事だ。
- ・結婚、子育てがしやすいことがPRできたら良い。
- ・小さい村でも医療費が無料なことをアピールしているところもあるので、もっと強いアピールをするべきだ。
- ・移住費用の補助があれば良い。何週間か呉市に住んでももらうための古民家やマンションを格安で提供し、お試しで住んでもらう。
- ・物価が安い。家賃も広島市と比べて安い。
- ・県外から来ている人は夜道が歩きにくいと言っている。コンビニの前に人がたまっているという意見もあり、そういうのも相まって夜に買い物に行くときも出にくく、商店街もすたれているので、街灯が少なくて人気なくて歩きにくい。治安の面で良くなれば一人暮らしの人も安心して住めるし、安全で暮らしやすいまちとしてPRできる。

#### ○呉駅、呉駅周辺のまちづくりについて

- ・呉駅が活性化されるので交通面が便利になってにぎわっている様子はイメージ図からも想像できる。呉がより明るい町になってイベントがあるたびに、市外からもわざわざ来てくれるような、観光客と呉市のつながりができるようなイメージを持っている。
- ・広島駅のように電車を待つ時間のための飲食店など、そういった施設を呉駅に増やせば若者が興味を持ち活性化される。
- ・現時点での呉駅には高齢者が飲食をする場が少ない。
- ・今いる人のニーズをくみ取りつつ、新しい人たちも誘致することをダブルで行ったらよい。
- ・高齢者は足腰が弱いので、駅のアクセスがいいところで集まりたがる。音戸からバスで来る人もいる。中通りに行ってもそんなには歩けない。駅周辺で高齢者が気軽に飲食ができる便利なところがあれば、少々単価が高くても駅周辺で食べる。高齢者をターゲットとしたものがあれば良いと思う。
- ・観光客をメインターゲットにして開発した方が良い。

#### ○都市全体のまちづくりについて

- ・将来の理想の呉市の像としては、国内外の観光客でにぎわう町だ。
- ・大和ミュージアムに行く観光客を商店街にも呼べるようになれば良い。
- ・商店街を活性化し、呉駅から離れていても行きたくなるような商店街をつくること、その道中でも小さな店でお金落としてもらえたりするかもしれないし、商店街中心部の近くの飲食店などでも観光客が入ってもらえれば良い。
- ・味に関係なく、インスタ映えする商品を出している飲食店には行列ができる。若者が好きそうなものにシフトすれば、それを目当てに客は来る。
- ・港町らしく、記念撮影ができるような、荷物置き場をフェンス越しに見ることができると臨場感があるつくりにした方がいい。灯台のような海と触れ合えるような、そういう建物があっても良い。

- ・全国の流行に乗り遅れないように、呉でも流行の店ができるような環境の整備が必要だ。

#### ○文化的なまちづくりについて

- ・アニメの艦隊コレクションがあったときに、そのアニメのTシャツを着た人がたくさんいて、県外からも人がたくさん来ていた。市場を絞ってコアな人たちに働きかけるのも良いのではないか。
- ・生涯学習が活発なまちを目指すべきだ。
- ・呉出身のアーティスト等を活かしたイベントを増やす。
- ・瀬戸内国際芸術祭のような現代アートの活用も期待できる。
- ・中原中也記念館では詩と現代アーティストのコラボ作品などがあり、呉出身アーティストを活用して同様の取り組みを展開できないか。

#### ○交通インフラの整備について

- ・交通網が開発されれば道路の見栄えが良くなるし、駅だけでなく車に関する道路なども綺麗に整備してほしい。
- ・広島市内との交通のインフラというのは重要だ。平成30年7月豪雨があつてからJRや広電バスが早目に計画運休することがある。広島市から帰る手段がなくなり、そういったときに広島市内に住む方が良いと考えてしまう。

#### ○安心して暮らせる環境づくりについて

- ・医療機関が充実しているので、体も心も元気であれば人生が楽しくなる。
- ・災害からの復旧にはまだ時間がかかるが、10年後には完了してほしい。
- ・子育て世代や新婚世代へ支援のある賃貸住宅、集合住宅があれば良い。子ども同士の関わりから親同士の関わりが生まれ、近所づきあいが生まれることで、人と人が助け合える地域になる。

#### ○その他のまちづくりのアイデアについて

- ・10年後には、中通りの個人商店がなくなっている。いかに新しいジャンルを誘致できるかにかかっている。今の中心市街地が新しいもの変わった方が良い。
- ・呉駅からレンガ通りに移動しやすいように動く歩道があれば良い。
- ・活気がある町になれば良い。観光客が来る活気と、呉に住んでいる人の活気があれば良い。寄り道をしたくなるような町になれば経済も回る。
- ・グリーンアリーナのようなものを呉市につくって、ライブなどをすればよい。ライブごとに宿泊施設などの収益も上がる。
- ・道の駅があれば良い。道の駅萩しーまーとは海産物や生花、かまぼこなどもある。ターゲットは地元民で、すごくにぎわっている。呉市も頑張ればできるかもしれない。
- ・地元の道の駅は観光客が結構来るので、呉市内には道の駅がなく、商品を紹介する場も販売する場もなく、もったいない。
- ・未開拓の宅地が呉市内にあるなら造成した方が良い。
- ・バイパスにするか国土交通省管轄の高速道路にしたら直轄で無料にできる。

#### ○その他の気づき

- ・企業が消防団に登録する制度があるが、登録率ナンバーワンだ。市民だけでは

なく企業も含めて防災に取り組んでいる町なので、いざという時に心強い。大学生も消防団に入れる。

- 先日の雨の時に避難をした。地域の方がすごく行動されており、対応がすごく良かった。
- 東広島市には行きやすくなったが、広島となるとまだまだかもしれない。
- 呉独自の商品が開発できれば、話題性が上がる。

以 上

20:50

会議終了